

登米総合産業高等学校

校訓 高志 挑戦 創造



1 基本データ

創立：平成27年
課程・学科：全日制課程・農業科、機械科、電気科、
情報技術科、商業科、福祉科
生徒数：474名
所在地：〒987-0602
登米市中田町上沼字北桜場 223-1
TEL：0220-34-4666
FAX：0220-34-4655

ホームページアドレス：
<https://tomesou.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：
tomesou@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
登米市民バス 登米総合産業高校前下車

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

「夢・情熱・感動！ めざせ、
日本一の総合産業高校！」

開校9年目の総合産業高校です。自分の所属する学科の学習を深めていく中で、他の学科の専門分野も勉強しながら、幅広い専門知識を身に付けます。また、県立高校唯一の福祉科を設置しています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

登米地区の職業系専門学科を有する旧上沼高校、旧米山高校、旧米谷工業高校の3校と登米高校の商業科を再編・統合し、複数の職業系専門学科を設置した総合産業高校です。

広い中庭を中心に南側に教室棟、西側に体育館と柔剣道場、北側に実習棟、東側に管理棟を口の字型に配置し、各棟の廊下をつなげた活動しやすい校舎です。校舎内は、外の光が多く入り、明るく開放的で、生活しやすいように設計されています。校舎の北側には、第1グラウンド(陸上競技・サッカー)・第2グラウンド(ソフトボール)、東側には農場と第3グラウンド(硬式野球)があります。

各専門学科の実習室も、各学科の学習から資格取得まで対応できるように最新の機器をそろえ、充実した設備のもとで学ぶことができます。

(2) 教育方針

- 1 生徒一人一人が高い「志」を持ち、学科横断的な幅広い視野で産業界を捉え、「主体的・対話的で深い学び」を通して探究的に次代を拓く生徒の育成
- 2 ふるさとに誇りを持ち、専門分野で身に付けた確かな知識・技術・技能を的確に活用し、東日本大震災からの復興とコロナ禍での郷土の発展を創造的に支える生徒の育成
- 3 職業人に必要な倫理観や規範意識を兼ね備え、「違い」を受容できる力と「グローバル」な視点を持ち、多様な人々と協同して新たな価値を創造できる生徒の育成
- 4 自己実現、社会貢献できる豊かな心・健やかな体・粘り強く挑戦する意欲を持ち、

地域社会と積極的に関わることで、地域を愛し郷土の発展に寄与しようとする生徒の育成

(3) 教育課程の特徴

登米総合産業高校では、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成を目指し、地域連携や学科横断的な取り組みを行っています。

2年の学校設定科目「産業基礎」では、所属する学科以外の基本的な専門科目を学ぶことにより、職業や産業に関する幅広い興味や関心を高め、インターンシップや地域産業や地元企業の調査・研究を通じて、問題解決や進路実現について考える力を身に付けます。

また、1年の学校設定科目「学びの基礎」では、日常生活や専門教科・科目の学習に活用する資質・能力を身に付けることを目指し、ICT 機器を積極的に活用した学び直しを行っています。

その他にも、学科間連携や地域連携を基とした模擬株式会社への導入や iPad の一人一台環境における個別最適の学びの実現について取り組んでいます。

各種の資格については、多くの生徒が各学科で実施している講習会等に参加し、資格取得に向けて頑張っています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

主な行事

- 4月 対面式、新入生オリエンテーション
- 6月 芸術鑑賞会
- 7月 スポーツ大会
- 10月 産業祭(文化祭)
インターンシップ(2年)
- 12月 修学旅行(2年)

部活動は、運動部が13部、文化部が10部あります。どの部活動も各種大会での上位入賞を目指し、練習や制作、研究に励んでいます。

令和4年度は、空手道部、商業部、情報研究部、農業クラブが全国大会に出場し、アーチェリー部、男子ソフトボール部、吹奏楽部が東北大会に出場するなど、多くの部活動が各種大会やコンテストで優秀な成績を収めています。

また、一昨年度は、農業科が長年の研究成果を認められ、県内の高校として初めてオリザ賞大賞を受賞しました。

その他にも、多くの生徒が各種ボランティア活動やイベント等で活躍しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
大学	14	11	9
短期大学	6	2	3
専各学校	17	36	45
就職(県内)	85	84	105
就職(県外)	11	12	20
その他	4	12	4
卒業生計	137	157	186

主な進路先(令和5年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<私立大学>

東北学院大学(3)、石巻専修大学(7)、東北工業大学、仙台大学、宮城学院女子大学、札幌大学、仙台青葉学院短期大学(3)、宮城誠真短期大学(2)、聖和学園短期大学

<専修各種学校>

東北職業能力開発大学校(4)、大崎市医師会附属看護学校(3)、一関看護高等専修学校、東北電子専門学校(2)、仙台デザイン&テクノロジー専門学校(2)、仙台リハビリテーション専門学校、東北外語観光専門学校 他

<就職>

(管内) トヨタ東北(4)、スタンレー宮城製作所(3)、IHミートパッカー(3)、OSDC(2)、介護老人保健施設なかだ(2)、トライデントオサバフーズ(2)、みやぎ登米農業協同組合、登米村田製作所、登米精巧、エスファクトリー東北、恵泉会、登米福祉会、櫻井農場、宮城NOK登米工場、紅忠コイルセンター東北、宮城県食肉流通公社 他

(県内) ユアテック(2)、アイリスオーヤマ(2)、ケミコン東日本(2)、医療法人華桜会(2)、東北電力ネットワーク、七十七銀行、トヨタ自動車東日本、東北電気保安協会、YKKAP、日立ビルシステム、アイシン高丘、アルプスアルパイン、東北イノアック、ジオマテック、伊藤ハムデイリー、産電工業 他

(県外) トヨタ自動車、JR東日本メカトロニクス、いすゞ自動車、SUBARU、日立ビルシステム、ケーエムエフ、明輝一関工場 他

(公務員)

自衛隊一般曹候補生、自衛官候補生

3 学校魅力発信

(1) 学科紹介

① 農業科

登米地域の主要農産物である米、野菜、草花の栽培や、肉牛の飼育についての基礎的な知識、これら農産物を活用する食品製造などを総合的に学びます。



② 機械科

機械の設計・製図・製造方法から工場で稼働する設備の仕組みまで、幅広く学びます。



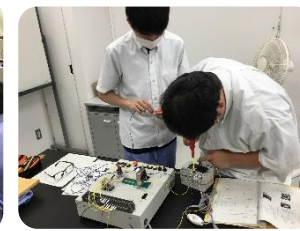
③ 電気科

電気を「作る」「送る」「使う」ための知識や技術を学びます。
第3種電気主任技術者 認定校（卒業後の実務経験で取得可能）



④ 情報技術科

コンピュータや電子回路、情報通信の仕組み、アプリケーションソフトウェアの使い方など、様々な情報技術に関する基礎を学びます。



⑤ 商業科

「簿記」を中心に、会計に関する法律や基準を学び、実際に会計処理ができる力を身に付けます。科目「情報処理」では、コンピュータの活用の仕方を学びます。



⑥ 福祉科

介護・福祉に関する専門的知識と技術を習得し、介護福祉士国家試験受験資格を取得します。（介護福祉士養成校認定校）※3年次に受験



(2) 学校行事

スポーツ大会

例年7月にスポーツ大会が開催されます。球技種目だけでなく、長縄跳びや玉入れ、ポッチャといった誰もが楽しめる競技も行われ、18クラスによる熱い戦いが繰り広げられています。



産業祭（文化祭）

昨年度は10月に「産業革命2022！～想像をかたちにする～」をテーマに産業祭が開催されました。趣向を凝らした生徒会企画や文化部の発表、展示など見応えのある内容が多く好評でした。

(3) 施設紹介

校舎は教室棟、実習棟、管理棟、体育館の4つ建物が中庭を囲む形で配置されています。

他にも敷地内には農場の実習施設や3つのグラウンド、テニスコート、弓道場等の施設があり、充実した教育環境が整っています。



こちらは、本校自慢の総合産業教室1です。教室内は、1つの学年(240名)全ての生徒が一斉に学べるよう階段状に座席が配置されており、授業だけでなく様々な行事や各種講習会等に利用されています。

(4) 制服紹介

男子の制服はブレザーにネクタイ、スラックスが基本です。女子の制服はブレザーにリボン、スカートが基本ですが、令和4年度から女子用のスラックスも用意しています。

ブレザーには所属する学科・学年が分かるようにカラーリングされた尾錠（学科章）を付けます。

他にも夏期用のポロシャツや冬期用のカーディガンを用意しており、シンプルでありながらも飽きの来ないデザインです。

